

2023年8月1日
イオン株式会社

株式会社ツルハホールディングスに対する株主提案への対応について

当社は、株式会社ツルハホールディングス(本社：北海道札幌市、代表取締役社長：鶴羽 順、以下、「ツルハ」)の株主であるところ、2023年8月10日開催のツルハ定時株主総会における議決権行使において、会社提案に賛成することを決定しましたので、お知らせいたします。

当社は、1995年1月、ツルハとの間で資本業務提携の覚書を締結し、各々の持てる力を結集して、スーパードラッグストアの真のナショナルチェーンを構築することを目指し、商品開発、店舗開発、人材交流等で相互に協力するとともに、資本関係を持つことに合意しました。以来、両社は、それぞれの自主的な経営を尊重しながら、ハピコムの開発やトップバリュ商品の供給等を通じ、良好な関係を維持してまいりました。

他方、ドラッグストア業界における再編の必要性、有効性は広く認知されており、特に大手同士の再編の重要性や、地方のドラッグストアの再編の重要性は、当社も認識しているところです。

医療格差、健康格差、地域間格差の拡大が大きな社会課題となる中、当社は、「誰もがヘルス&ウェルネスのサービスを等しく受けられる社会の実現」を目指しております。このような社会課題を解決するためには、ドラッグストア業界における各企業間の連携、協力が一層必要となってくると思料しております。

当社は、このような状況下では、これまでのツルハと当社との資本業務提携に基づく良好な関係を維持・強化し、当社とツルハとで共に社会課題を解決していくことが重要であると考えており、今後これについて、ツルハと真摯に協議を行っていきたいと考えております。

よって、会社提案による経営体制の下で協議を進めることが適切であるため、会社提案に賛成することを決定いたしました。

以上